

22. 小児外科

小児外科部長 竜田恭介

2023年の手術数、入院数はほぼ前年と同様でした。以前に比較すると手術数は100例に届いておらず、日本小児外科学会認定の教育関連施設を維持するためには手術症例が100例（3年平均）必要であるため、症例数増加に努めたいと思います。医師の働き方改革に伴い飯塚市の小児救急の体制が変わるかもしれませんが、これに積極的に参加し、筑豊地域の小児医療に貢献していきたいと思います。

2023年1月～12月実績

入院・手術症例の年齢・性別内訳

		男			女			計		
		入院	手術	(緊急)	入院	手術	(緊急)	入院	手術	(緊急)
新生児	(0-30 生日)	0	0	(0)	0	0	(0)	0	0	(0)
乳児	(1-11 生月)	9	7	(2)	2	3	(0)	11	10	(2)
幼児	(1-5 歳)	26	24	(2)	13	13	(1)	39	37	(3)
学童	(6-12 歳)	23	22	(6)	14	11	(3)	37	33	(9)
思春期	(13-15 歳)	1	1	(1)	3	4	(1)	4	5	(2)
成人	(16 歳-)	1	1	(1)	2	2	(0)	3	3	(1)
計		60	55	(12)	34	33	(5)	94	88	(17)

主要手術症例

症例	疾患	手術
1 1 生日 男児	肥厚性幽門狭窄症	Ramstedt手術
2 5 生月 男児	腸重積 回腸穿孔	観血的腸重積整復 穿孔部修復
3 6 生月 女児	低位鎖肛	会陰式肛門形成術
4 7 生月 女児	経口摂取困難	腹腔鏡下胃瘻造設術
5 2 歳 男児	腸重積	観血的腸重積整復
6 3 歳 男児	梨状窩瘻	内視鏡下瘻孔焼灼術
7 4 歳 男児	梨状窩瘻	内視鏡下瘻孔焼灼術
8 8 歳 女児	卵巣成熟奇形腫	腫瘍核出術
9 9 歳 女児	頸部血管瘤	血管瘤摘出術
10 12 歳 男児	胆嚢捻転	腹腔鏡下胆嚢摘出術
11 16 歳 男児	癒着性イレウス	癒着剥離術